



平成 27 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 長 谷 川 実
(J A S D A Q ・ コード 7 8 4 1)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 部 門 佐 藤 俊 明
役 職 ・ 氏 名 担 当 兼 経 営 企 画 部 長
電 話 番 号 0 2 5 6 - 6 3 - 6 1 1 1

海外子会社の工場合理化に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 9 月 17 日開催の取締役会において、当社の連結子会社 ENDO THAI CO., LTD. (以下「エンドウタイ社」という)のメタルウッドヘッド生産工場(以下「ストック工場」という)の合理化について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合理化を行う理由

当社は、ゴルフ事業において海外廉価品との価格競争の激化、円安パーツ高による輸入コストの上昇等の厳しい事業環境下、生産工程の一層の効率化・一元化に努める一方、生産機能を再編し、本社工場の人員の適正化に努める等、ゴルフ事業の業績改善のため抜本的改革を進めてまいりました。特にメタルウッド市場においては、海外廉価品のシェア拡大等による受注の減少が顕著であり、最近の市場動向・規模等を鑑み早期のメタルウッドヘッド部門の業績回復が見込めないことから、一層の合理化を行うことが不可欠であると判断し、下記の施策を実施することを決定いたしました。

2. 合理化の内容

「選択と集中」の観点から事業規模に見合った生産体制をとるべく、メタルウッドヘッドの生産は当社のオリジナルブランドである「エポンゴルフ」を中心として、OEM(相手先ブランドによる生産)は縮小し、メタルウッドヘッドを生産するエンドウタイ社のストック工場は、生産を「エポンゴルフ」に特化するため、一部生産設備の休止等の集約・効率化を進め、また、生産規模に応じた人員の適正化を図る等、合理化を実施してまいります。

なお、エポンゴルフのメタルウッドは、鍛造製法の特性を活かした高品質・高付加価値に対して高い評価をいただいておりますが、今後につきましても、ストック工場において、より高付加価値で競争力のある製品を供給してまいります。

また、ゴルフ事業のアイアンヘッドにつきましても、より製品開発力を高め、一層の製造コストの低減に努め、今後もエンドウタイ社のアイアンヘッド生産工場にて OEM 生産を行ってまいります。

3. エンドウタイ社の概要

- | | |
|---------|---|
| (1) 商号 | ENDO THAI CO., LTD. |
| (2) 所在地 | 211 MOO 4 EXPORT ZONE III LAT KRABANG INDUSTRIAL ESTATE, CHALONGKRUNG RD., LAMPLA TIEW, LAT KRABANG, BANGKOK 10520, THAILAND. |
| (3) 代表者 | 取締役社長 長谷川実 |

- (4) 事業内容 当社のゴルフアイアンヘッド及びメタルウッドヘッド製品の製造(2工場)
- (5) 資本金の額 385百万バーツ
- (6) 設立年月 平成元年4月
- (7) 株主構成 当社 100%

4. ストック工場の概要

- (1) 所在地 381 MOO 4 EXPORT ZONE III LAT KRABANG INDUSTRIAL ESTATE. CHALONGKRUNG RD., LAMPLA TIEW, LAT KRABANG, BANGKOK 10520, THAILAND.
- (2) 事業内容 当社のメタルウッドヘッド製品の製造
- (3) 設置年月 平成15年9月
- (4) 従業員数 302名

5. 今後の見通し

この度の合理化により、一層ゴルフ事業の構造改革を推し進め、早急に収益体質の改善に努めるとともに、現在順調なステンレス事業及び鍛造事業の成長を更に加速させるため、今後も経営施策を強化してまいります。

当該合理化に伴い、休止設備等の減損損失及び一部従業員の退職加算金等を平成28年3月期第2四半期において特別損失に計上する予定ではありますが、現在見積り精査中でありますので、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上